

第 12 回 武庫川流域委員会 議事骨子

1 議事録及び議事骨子の確認

松本委員長と酒井委員が、議事録及び議事骨子の確認を行う。

2 運営委員会の報告

1 月 24 日開催の第 14 回運営委員会の協議状況について、松本委員長から報告があった。

3 治水計画の詳細検討（確率雨量、計画対象降雨の設定（継続））

項目 A 検討フローの 2 の（1）から（5）の各項目について協議を行い、次のことを確認した。

（1）計画基準点の設定

甲武橋以外の基準点の設定については、甲武橋を基準点として具体的数値の検討を進める中で、必要に応じ検討を行う。

（2）～（5）

県（河川管理者）提案に対して、比較検討するための考え方等の整理（他の選択肢の検討）を行う。進め方、整理方法等については、運営委員会で調整する。

昨年の台風 23 号の降雨も含めた検討

流域平均雨量の算定方法について、ティーセン法以外の方法

洪水到達時間のバックデータが異なる場合の影響

最近の異常気象と降雨の変化については、勉強会などの場で、専門家からの意見も参考等

4 ワーキンググループからの報告

ワーキンググループ（まちづくり、森林・農地、武庫川の現状と課題）から、現時点での活動状況等についての報告があった。

5 その他

- ・第 4 回バーミーティングは、平成 17 年 3 月 26 日（土）午後、西宮市民会館で開催する。
- ・第 16 回委員会は、平成 17 年 4 月 18 日（月）13:30 に、アピアホールで開催する。
- ・河川管理者から、リバーサイド住宅および武田尾地区に関する事業計画の検討状況、及び台風 23 号災害の復旧状況の整理状況等について報告があった。